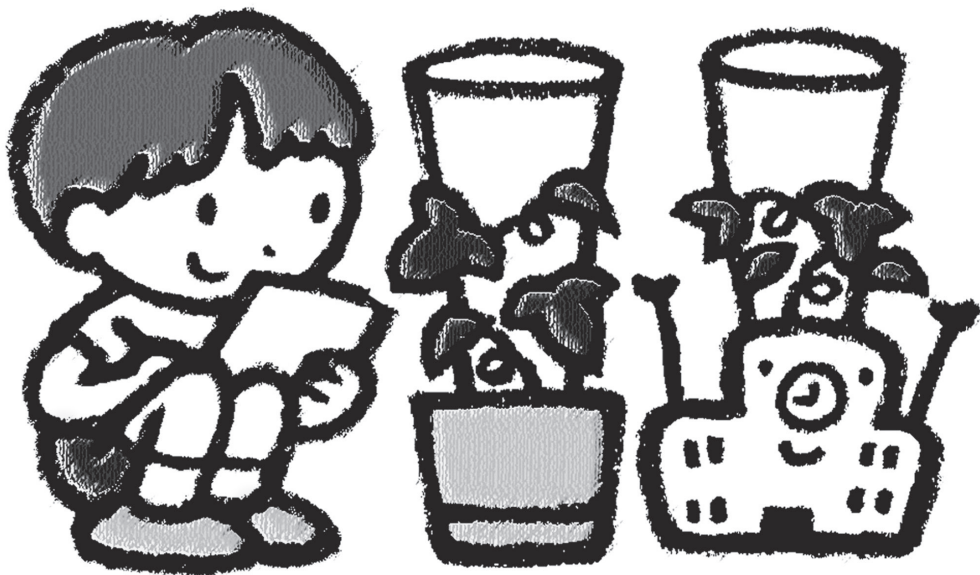


道 教 組

▶ DOKYOSO NEWS vol.494



「給与制度の総合的見直し」という名の新たな賃金削減!

今国会で、安倍政権は国民いじめ、教育破壊の暴走!

退職教員にインタビュー

「戦前、学校では軍人になるよう教育された」

夏休み、民間サークルで学びませんか

わたしのとっておき

「給与制度の総合的見直し」という名の新たな賃金削減！

一層のとりくみをすすめる？

昨年、平成25年8月に出された人事院報告で、【給与制度の総合的見直し】の方向性が示されました。

その前提として、平成18（2006）年度から平成22（2010）年度にかけて【給与構造改革】として段階的に地域における公務員給与水準の是正や年功的な給与上昇の抑制等がすすめられてきました。しかし、この間の社会情勢の変化にあわせ、一層のとりくみをすすめるべき課題が生じてきていると人事院は述べています。

▶7.8%賃下げの臨時特例法終了後に

2年間限定で国家公務員には7.8%の賃下げが行われ、それによりわれわれ地方公務員の賃金も下げられたことは記憶に新しいと思います。

しかし、臨時的賃下げが終了した今、さらに継続した賃下げを強行しようとする企てが、【給与制度の総合的見直し】なのです。

これは、国家公務員の賃金を平均3%下げようというもので、地方公務員や独立行政法人労働者など約625万人の賃金にも影響します。国公労連の試算では、公務員で287億円の賃下げとなり、波及的に387億円にまで達すると出ています。さらに消費では、288億円ものマイナスが予想され、経済の冷え込みを招くものです。この【給与制度の総合的見直し】は、とうてい「見直し」と言えるものではなく、懸命に働く職員に冷や水を浴びせ、働きがいを奪うものです。

安倍内閣は、国家公務員の【給与制度の総合的見直し】の動向をふまえ、「地方公務員についても、地方の意見を聞きつつ検討する」としています。政府・総務省は5月1日、「地方公務員の給与制度の総合的見直しに関する検討会」を立ち上げました。地方自治体にも国に準じた措置を求めています。

▶2014人事院勧告にむけた「措置事項案」

人事院は5月、8月に出される予定の「人事院勧告・報告」にむけて具体的作業に着手しています。「措置事項案」の問題点は次の5点です。

- ①民間賃金の低い地域（12県※）の官民給与較差をもとにした賃金水準の引き下げ
 - ②地域手当の支給地域と割合の見直し
 - ③50歳代後半層の賃金引き下げ
 - ④人事評価による昇給幅の圧縮
 - ⑤諸手当の見直し（引き下げ）～寒冷地手当等
- ※青森・秋田・岩手・山形・鳥取・島根・高知・佐賀・長崎・宮崎・鹿児島・沖縄の12県

▶北海道では「査定昇給制度」の導入もリンク

道職員には、年1回の昇給にかかわる「査定昇給制度」もこのタイミングで導入されます。「がんばれば給与改善される」と思われますが、基本的に査定制度は全体的な給与削減への道、競争への道です。

昨年8月の人事院報告、9月の道人事委員会勧告でも「勤務実績に基づく昇給制度」について取り扱われ、今年1月の道教委との賃金確定交渉でも、公務職場、とりわけ学校現場で「査定はなじまない」とする私たちの主張は、聞いてはもらえましたが十分理解されませんでした。大本である国の方針が公務員賃金の引き下げにあるので、そのねらいを隠し、ゴールなき競争をさせようと魔法をかけるのです。それが査定制度の本質です。

▶査定に振り回されないために、何が大事か

査定は相対評価ですので、勤務実績を公正に評価することはできません。ですから、査定昇給というものもありえないのです。協力・共同ですすめる私たちの仕事には「査定⇒昇給⇒士気向上」の図式は成り立たず、目の前の子どもが一番大切です。

査定による弊害は、教職員の働く条件を悪化させ、それは子どもの教育条件の悪化につながることです。教育行政が子どもたちに良い教育を提供したいのなら、それは教職員を査定で競争させるのではなく、子どもたちの人格の完成をめざした教育をするための時間的・空間的・財政的に豊かな条件整備に尽力することが、何より求められることです。

今国会で、安倍政権は国民いじめ、教育破壊の暴走！

あまりにひどい悪法や憲法解釈がうきばりに

通常国会が6月22日に終了しましたが、安倍政権は次々と悪法を可決させ、暴走に次ぐ暴走を行っています。どのような悪法が強行成立させられ、どんな改悪が狙われているのか、改めて今国会を振り返ります。

教育委員会制度を約60年ぶりに改悪 国いいなりの教育委員会、学校、教職員に

国会の論戦で、法案の問題点が浮き彫りになりました。「改正」の理由を大津のいじめ事件を引き合いに「教育長と教育委員長の責任の明確化」「迅速な対応を可能にする」などとして成立を図ってきました。しかし、国会の審議で何人もの参考人が「多くの教育委員会は本当に責任をもってやってきたし、迅速に処理してきました」と答弁。下村文科大臣も「多くの教育委員会はうまくいっていると聞いているし、私もそう思う」と答弁しているのです。

改悪された法案は、首長が主催する「総合教育会議」を新設し、首長が直接教育長を任命し、国と首長による政治支配を強化するものです。

最近の具体例でも、大阪市の橋下市長が強権をふるって自分いいなりの教育委員を配置し、教育行政をゆがめています。大阪市教育委員会は、問題行動を起こした子どもは隔離し、「特別指導教室」で一定期間指導する内容をまとめました。子どもを学校から排除する方針で、橋下市長いいなりの教育行政がいかに危険かを物語っています。

解釈改憲で「戦争できる国づくり」へ

安倍政権は自民・公明両党による与党協議で集团的自衛権の閣議決定を執拗にめざしています。憲法を骨抜きにし、時の政権の解釈で集团的自

衛権を行使し、「海外で戦争する国」にしようと軍国主義復活へ暴走しています。

国民への消費税は上げ、企業の法人税は引き下げ

政府の経済財政諮問会議は「骨太の方針」素案を決定。素案には、「法人実効税率を20%台まで引き下げる。来年度から開始する」と表明。

今年消費税を8%に引き上げ、国民に8兆円もの負担をかけておきながら、企業には大減税で「大企業奉仕、国民いじめ」の悪政そのものです。

20%台まで引き下げると2兆5,000億円の財源が必要になります。

医療・介護総合法案が可決 歴史的大改悪

自民・公明両党は、17日参議院厚生労働委員会で保険料を1割から2割に値上げ「医療・介護総合法案」を強行可決しました。

- ・介護
- ・要支援者への訪問・通所介護を保険給付外に
- ・要介護1・2を特養ホーム対象外に

残業代ゼロ法案で、はてしない超過勤務に

働いた時間に関係なく成果に応じて賃金を払う新制度で、対象者は「職務が明確で高い能力を有する者」で、「少なくとも年収1,000万円以上」の従業員とすることを政府内で合意。厚生省は来年の通常国会に労働基準法改正案を提出し、2016年4月から適用する考えです。労働基準法は労働時間を「1日8時間、週40時間」と定めているが、これを破壊するとんでもない制度です。

戦前の天皇制軍国主義の下、 学校では軍人になるよう教育された

6月、道教組事務所において道退教のお二人から太平洋戦争当時の学校でどんな教育が行われていたのかをお聞きしました。

戦後生まれの教員は戦前の学校の様子を知らなければ、子どもたちに本当の教育はできないのではないかという思いがしました。



かとう かつお
加藤 活男さん(84歳)

私は戦争当時12・13歳で樺太の学校に通い、学校では教育勅語を叩き込まれ、軍歌は全校朝会で教えられました。

出征兵士がいるときは、授業をやめて駅に行き、兵隊さんを見送りました。また、戦地で死んだ兵隊さんが郷里に戻った時は、授業中、英霊（遺骨なくても）を迎えに駅まで動員されたものです。

国語の授業では、「ススめ ススめ ヘイタイ ススめ」、尋常小学校修身では、「キグチコヘイハテキノタマニアタリマシタガ、シンデモ ラップヲ クチカラ ハナシマセンデシタ」と教えられ、軍国主義一色の毎日でした。

※木口小平は日清戦争で戦死した日本陸軍兵士。その逸話は明治35年から昭和20年まで小学校の修身教科書に掲載され、戦前の日本においては広く知られた英雄であった。

毎月8日は神社参拝の日になっていて、神社に行き、校長の話が聞かされました。教室では、少年兵の募集をしていて、中1になるとその資格があったのです。

※戦前、海軍飛行予科練修生、陸軍少年兵の10代兵士が募集され、戦地に送られた。



わたなべ つとむ
渡部 務さん(78歳)

私は小学校1年から5年生までが戦争でした。学校には軍人が配置され、校長含め全員を監視していたように思います。

教練というのがあり、紅白の球を使い手りゅう弾を投げる練習をさせられました。また、竹やり、なぎなたの練習もありました。

正月の1月1日には全員が暖房のない寒い体育館に集められ、校長の話の聞きまし。体育館では、寒いにはだしの子もいましたよ。

四大節祝賀式典の際には、職員・生徒全員で御真影に対しての最敬礼を奉る事と教育勅語の奉読が求められました。また、登下校時や単に前を通過する際にも、奉安殿の前で職員生徒全てが服装を正してから最敬礼するように定められていました。

※奉安殿（ほうあんでん）とは、戦前の日本において、天皇と皇后の写真（御真影）と教育勅語を納めていた建物である。



戦時中行われた学校での教練

がんばるエネルギーをもらった 政令指定都市教職員組合交流会

京都
にて

全石狩札幌教組 神保 貴幸

6月14日～15日に、全国14の政令都市教職員組合の参加で開催されました。

堺市では、3月に差額の支給が行われました。継新候補を破った堺の市長選後の議会で「教員の士気が下がっている、上げなくては」との答弁があり、賃上げを勝ち取り、一般で平均6万円、管理職は10万の差額が支給されました。

さいたまや川崎市で、テスト等の成績処理も割り振り変更になっています。持ち帰りもできない現状や勤務時間の多いことを訴え、実施になりました。

学力テスト問題では、市や県の学力テストも実施している所が多く、静岡市では、学力テストの過去問題をたくさんやったら平均点が上がって教育長が喜び、学力とは何かと議論が起きています。

東京では、パワハラで新卒が78人辞めている。広島では市と教組で共同して、パワハラ対策リーフレットを作成した。さいたままで組合主催のフットサル大会に200人も参加で、未組が70%以上の参加。若者が若者を組織している。

ほとんどの政令市で専科教員を置いている。第4次一括法による「政令市への給与負担等の移譲」について話題になりました。実質的な実施時期は、2017年4月1日施行なので、組合として、2014年中に「政令市への給与負担等の移譲」問題の情報を集め、市の給料・権利等の状況把握をして、2015年度中に、組合は教委と交渉することになります。



全石狩札幌教組は、札幌市に勤務する教職員だけで全札幌教組として、札幌市に登録する作業を進めることになります。政令市は、2016年度中に政令市の条例で、給与、勤務時間その他の勤務条件、義務標準定数法による教職員定数を決定する動きになる事が分かりました。

各地域のとりくみを直接聞ける会で、学校の様子もリアルに報告され、今回も、沢山の情報と教訓を学ぶ事ができました。

第50回記念・矢臼別「平和盆おどり」に全道からお越しください

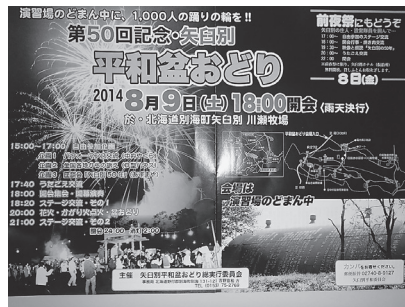
- ◎ 8月8日(出) 18時～ 前夜祭
開会行事、焼き肉交流、映像と朗読、うたごえ交流
- ◎ 8月9日(日) 18時～ 開会集会
20時～ 花火
- ◎ 8月10日(月) 6時～7時 矢臼別の里めぐり
7時～8時30分 食事
8時30分～9時30分 朝の集会
別海に移動 10時30分～12時 ぶらと広場
「米海兵隊移転訓練反対全道集会」

泊まり込みで会場をつくり、全道・全国からの参加者を迎える準備を行います。今年は記念すべき50回目になります。

全道から矢臼別にお集まりいただき、安倍政権の危険な「戦争する国づくり」に反対の意思を結集しましょう。そのため、道教組は参加する各組織に交通費補助を行います。

矢臼別演習場は日本最大。2012年度の使用日数303日、155ミリ・203ミリりゅう弾砲だけでも2万4千発の実弾射撃訓練を実施。自衛隊の海外派兵を視野に北方転地演習、日米共同訓練などが繰り返されています。

平和盆踊りの会場は矢臼別演習場のどまん中。



夏休み、民間サークルで学びませんか

みなさん、夏休み中に民間サークルで学び、実践力をアップさせませんか。この夏北海道で開催される学習会を紹介します。

◆第63回全国作文教育研究大会（札幌大会）

日時 8月1日(金)・2日(土)・3日(日)

会場 北海道新聞ホール

記念講演 福井 雅英（滋賀県立大学教授）

「子どもを見る目、社会を見る目、複眼を大切に」

現場からの実践報告、分科会、講座

資料代 5,000円

◆第49回自然科学教育研究全道大会（函館大会）

日時 7月28日(月)～30日(水)

会場 函館市立千代田小学校

お楽しみ広場、フィールドワーク（バイオプラント、ソーラー発電、地熱発電所見学）ワークショップ

参加費 3,500円

◆日本生活連盟第66回夏全国研究集会

日時 8月7日(木)～9日(日)

会場 定山溪グランドホテル瑞苑

記念講演 山本 英幸（芦別市農家）

「みんな笑顔で『ごちそうさん！』米作りは地域づくり」

模擬授業、実技実践講座、分科会

参加費 6,000円

◆北海道数学教育研究協議会

日時 7月29日(火)・30日(水)

会場 札幌市立藻岩中学校

記念講演 伊禮 三之（福井大学教授）

「算数・数学教育を考える」

わくわく講座、実践報告、分科会、手作り教室

参加費 4,000円

◆社会科教育・歴史教育全道研究集会

胆振まるごと授業づくり

日時 7月26日(土)・27日(日)

会場 白老町・登別市・室蘭市各所

コース別フィールドワーク

A 白老・登別コース

B 室蘭コース

C 登別コース

コース別授業づくり、授業発表会

参加費 3,000円

◆第47回北海道保健サークル研究大会

「つなぐ（つなげる）～恩・古・智・新～」

日時 8月5日(火)・6日(水)

会場 旭川トーヨーホテル

講演 横湯 園子

（いじめ・不登校・ひきこもりについて）

分科会、講座

参加費 4,000円

◆全障研北海道支部第36回夏期学習会

日時 9月27日(土)・28日(日)

会場 帯広市 とかちプラザ

記念講演 木下 孝司（神戸大学大学院教授）

「教育や保育で悩んだときに立ち返りたい発達理解」

特別講演 小寺 卓也（写真家・写真絵本作家）

シンポジウム

テーマ「困難を抱える子どもたちと私たちの役割」

参加費 3,500円、1日のみ参加2,000円

全道各地で小学校教科書展示会開催



先日、札幌市役所の1階ロビーに行き、教科書展示会で教科書を見てきました。私がこだわって調べたのは、理科では「電気の利用」、

社会では「第2次世界大戦・憲法」、国語では「平和教材」の取り扱いです。

以前なら札幌市内の各区民センターでも開催していたのですが、最近は市内3か所に減らされ、忙しい教員が見に行くのも遠くなりました。これでは教科書を見たいと思う先生方にとっては改悪です。

6年理科の学習指導要領では、「電気はつくりたり蓄えたり変換したりできるという見方や考え方もつことができるようにする」とありますが、6社ある教科書で、原発の写真が掲載されているのが1社だけで、後の教科書には掲載されていないように思いました。これだけ原発が騒がれているのに原発のこと知らせなくていいのでしょうか。

6年社会科の「第2次世界大戦」は全く説明不足です。あの戦争がアジア・太平洋諸国への侵略戦争であったこと、天皇制の下、国民は軍国主義により戦争に総動員され、学校・教員も利用された事実はあいまいです。中国や韓国への侵略によってどれほどの犠牲者が出たか、戦後その反省のもとに国際社会に復帰したことは、4社の教科書を見ましたが、どの教科書も文科省の意向にそったもので、書きたいことが書けない状況が続いています。これこそ自民党政権の政治介入が貫徹し、教科書改悪の分かりやすい単位です。子どもたちに調べさせ、子どもと共に考えたい教材です。

国語の教材はしっかり調べることができませんでしたが、「一つの花」などの平和教材が残っていました。現在の学習指導要領では、読みもの教材と読みの指導時間が激減しており、読みの力が低下するのではという現場からの危惧がありました。新しい教科書ではどうなるのでしょうか。



編集後記

最近の東京出張で往復ADOの飛行機に乗りました。機内誌をめくると、北海道でこの10年間に小中学校が約450校廃校になり、その廃校を利用した特集になっていました。

何とも複雑な気持ちで読みました。北海道では過疎化により毎年平均40校以上が地域から消えているからです。建物は立派であり、再利用もしたいのですが、再利用されていない学校もあります。

機内誌には、木工製作のために広い体育館を使い、椅子や家具をつかって生計を立てている成功例、他も紹介されていました。何かに利用しても

られればうれしい気もします。

先日、釧路・根室方面に出張し、根室の齋藤書記長の車で納沙布岬まで案内していただきました。

その途中、廃校になった学校の前を通り過ぎるたびに「あの学校も廃校に」と教えていただきました。根室も本当に多いのです。

開拓当時、苦勞して子どもたちのために学校をつくり、開拓が進むにつれ学校は増えていきました。北海道の過疎化による統廃合の進行に歯止めがかかることを願わずにはられません。

(新保)

わたしのとっておき

“とっておき”の写真・絵・短歌・川柳など紙面で紹介できる作品募集。頁下メールアドレスへご連絡を。



「矢臼別に集う仲間」

演習場のど真ん中というその場所、そしてそこで生まれる人と人との絆が私の宝物です。今年は矢臼別平和盆踊りが第50回の記念大会となります。

【寺川 真幸(根室市北斗小学校)】



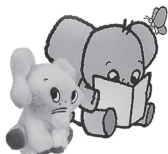
「かがり火」

8月8日に前夜祭、9日が本祭となります。皆さん、どうぞ矢臼別にお越しください。私は5日の設営開始からお待ちしています。

【寺川 真幸(根室市北斗小学校)】

全教自動車保険

平成26年1月より大口割引5%導入のお知らせ



小納谷部長
(川上企画)

全教自動車保険では、「アンケートに答えてドライブレコーダーを当てましょう」のキャンペーンを行っています。加入している方、していない方、どちらにもチャンスです。

提携 東京海上日動火災
保険株式会社

全教自動車保険加入にあたっての5つの特長

- ①無事故割引を他の保険会社や一部の共済から引き継げます
- ②保険料は給料引去または口座振替
- ③ご家族の車でも、何台でも加入OK
- ④退職者もメリット引き継ぎで安心
- ⑤申し込んだその日から安心

手続き

カンタン

自動車保険、マスト、がん保険の問い合わせ先
有限会社 **川上企画** (道教組指定代理店)

札幌市中央区南大通西12丁目4-78 ウェスト12 1階
フリーダイヤル 0120-222-789 FAX 011-218-2472

道教組

2014年7月1日発行

発行 全北海道教職員組合 発行者 西野 誠 〒060-0909札幌市東区北9条東1丁目 北海道労働センター3階

TEL(011)742-0101 FAX(011)742-1001 メールアドレス dokyoso@seagreen.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.dokyoso.net>